

「物流の適正化・生産性向上に向けた荷主事業者・物流事業者の取組に関するガイドライン」

取組状況に係るフォローアップ調査へのご協力のご依頼

2024年2月
経済産業省
農林水産省
国土交通省

■背景・目的

2024年4月に、トラックドライバーの長時間労働の改善に向け、トラックドライバーの時間外労働の上限が年間960時間となります。他方で、物流の適正化・生産性向上について対策を講じなければ、2024年度には輸送能力が約14%不足し、さらに、このまま推移すれば2030年度には約34%不足すると推計されています（いわゆる「物流の2024年問題」）。こうした中で、政府においては、2023年6月2日に開催された「我が国の物流の革新に関する関係閣僚会議」において、「物流革新に向けた政策パッケージ」を取りまとめ、同「政策パッケージ」に基づく施策の一環として、経済産業省、農林水産省、国土交通省は発荷主企業・着荷主企業・物流事業者が早急に取り組むべき事項をまとめた「物流の適正化・生産性向上に向けた荷主事業者・物流事業者の取組に関するガイドライン（以下「ガイドライン」）」を策定し、公表しました。同「政策パッケージ」では、「ガイドラインの遵守状況について、2023年度末にフォローアップ調査を行い、速やかに結果を公表する。」と記載されております。

本ご依頼は、同記載に基づき、ガイドラインの取組状況について事業者の皆様にご協力をお願いするものとなります。

事業者の皆様におかれましては、ご多忙のところ大変恐れ入りますが、是非ご協力いただけますようお願い申し上げます。

■調査概要

項目	概要
アンケート期間	2024年3月8日（金）まで ※上記期限にかかわらず可能な限り早期のご回答に協力いただけますと幸いです。
回答対象	2024年1月～3月時点における事業者の皆様のガイドラインの取組へのご対応状況等 ※直近の状況についてご回答をお願いいたします。詳細は下記のアンケート URL 先をご参照ください。
公表予定時期	2024年3月以降

■調査方法

下記 URL にアクセスいただき、記載の手順に則り、**【2024年3月8日（金）まで】**のご回答をお願いします。

※上記期限にかかわらず可能な限り早期のご回答に協力いただけますと幸いです。

【アンケート URL】

<https://www.logistics-2024-guideline.go.jp>

■ご留意点

- ・アンケートで取得した情報は管理責任者を定め、紛失や漏洩などが発生しないよう安全対策を実施いたします。いただきました皆様のご回答は、第三者への提供や公開等、本調査の目的以外での利用は一切行いません。また、本アンケート調査の結果については、個社の企業情報が特定されるような取りまとめは行いません。
- ・ガイドラインは「物流の2024年問題」に向けて、各事業者の皆様が取り組むべき事項について指針を示したものです。ガイドラインに記載された項目に対応できていないことを以って、何らかの不利益な処分等が行われることは一切ありません。
- ・具体的な調査イメージは別添のアンケート調査画面のイメージをご参照ください。

【お問い合わせ先】

調査は、(株)NX 総合研究所が受託し実施しておりますので、ご不明な点等がありましたら、以下までお問合せください。

- (1) 調査内容に関するお問合せ先：(株)NX 総合研究所
ガイドラインフォローアップ調査担当 info@logistics-2024-guideline.go.jp
- (2) 調査の趣旨に関するお問合せ先：経済産業省 商務・サービスグループ 物流企画室
ガイドラインフォローアップ調査担当 exl-logistics-guideline-followup@meti.go.jp

【関係省庁】

農林水産省 大臣官房 新事業・食品産業部 食品流通課
国土交通省 物流・自動車局 物流政策課

以上